

92  
ドレス  
クリストバル・バレンシアガ  
1949年  
黒のウールに緑の絹タフタのシース・ドレス

99  
『ヴォーグ』アメリカ版  
1950年1月号  
「この半世紀」より  
写真:アーヴィング・ペン

116  
ブーツ  
アンドレ・クレージュ  
1960年代後半  
白い革のミドル・ブーツ

123  
『ヴォーグ』アメリカ版  
1966年11月1日号  
「パジャマ・ドレスを着たベネデッタ・バルジーニとジーン・シュリンプトン」より  
写真:リチャード・アヴェドン

93  
カクテル・ドレス  
クリストバル・バレンシアガ  
1950–51年  
紺色の絹タフタのドレスとジャケット

109  
水着  
エルメス  
1940年代–50年代  
プリントされたラステックスのワンピース

117  
ドレス、ブーツ、カメラ  
アンドレ・クレージュ  
1960年代後半–70年  
オレンジ色のビニールのツーピース・ドレス、  
シルバーの革のブーツ、ミノルタ製カメラ

124  
『ヴォーグ』アメリカ版  
1968年11月1日号  
「色をテーマにしたイブニング」より  
写真:ドウ・ロネ

94  
カクテル・ドレス  
クリストバル・バレンシアガ  
1957年  
黒のシャンティイ・レースのドレスと絹のスリッパ・ドレス

110  
水着  
エルザ・スキャパレリ  
1940年代後半–50年代前半  
プリントされた綿とレーヨンの混紡地のピキニ

118  
『ヴォーグ』アメリカ版  
1965年3月15日号  
「パリの驚くべきプロポーション」より  
写真:ウィリアム・クライン

125  
『森英恵流行通信』  
1967年2月1日 22号

95  
ディナー・ドレス「スパイラルドレス」  
チャールズ・ジェームス  
1951年  
赤の絹ファイユのドレス

112  
スキー・スーツ  
作者不詳  
1940年代後半–50年代  
赤のウールとナイロンの混紡地のジャンプスーツ

119  
イブニング・スーツ  
イヴ・サン＝ローラン  
1967年  
黒のウールのパンツ・スーツ

126  
ベーパー・ドレス「スーパードレス」  
作者不詳  
1966年  
不織布のミニ・ドレス

96  
ドヴィマと象  
リチャード・アヴェドン  
1955年  
ゼラチン・シルバー・プリント

## 第4章 1960s

120  
オペラ劇場+顔のない人々、パリ  
ウィリアム・クライン  
1963年  
ゼラチン・シルバー・プリント

127  
イブニング・ドレス  
パコ・ラバンス  
1966年  
アルミニウムのミニ・ドレス

97  
煙+ヴェール  
ウィリアム・クライン  
1958年  
ゼラチン・シルバー・プリント

114  
楽屋のモデルたち、パリ  
ウィリアム・クライン  
1965年  
ゼラチン・シルバー・プリント

121  
カフタン風ワンピース・ドレス  
ザンドラ・ローズ  
1969年  
プリントされた絹シフォンのカフタン・ドレス

128  
ミニ・ドレス、ピキニス、ブーツ  
ルディ・ガーンライヒ  
1967年  
インサーションのあるピンクのウールニット  
のドレス、共布のピキニスとブーツ

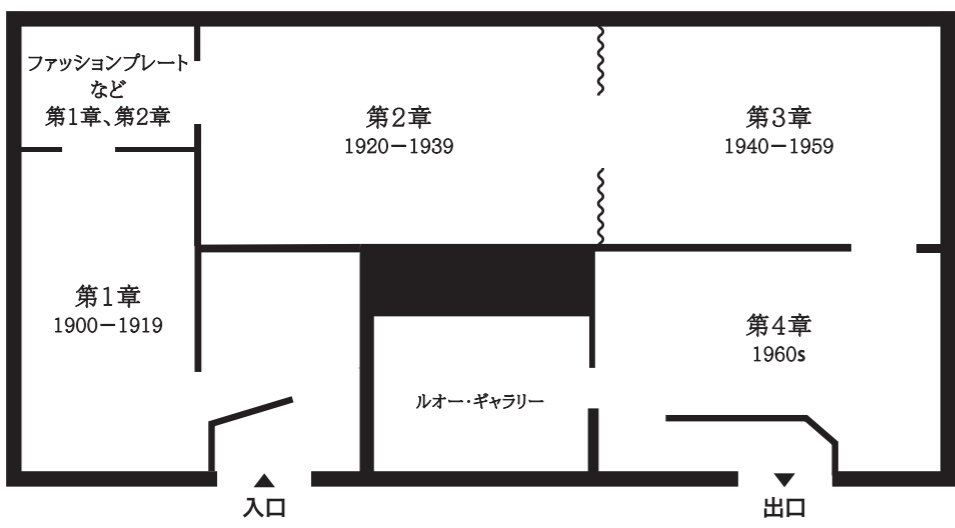
98  
『ヴォーグ』アメリカ版  
1953年3月1日号  
「アメリカン・デザイン=フレーザー（風味）  
からテイスト（味）へ」より  
写真:ホルスト・P・ホルスト

115  
デイ・アンサンブル  
アンドレ・クレージュ  
1965–67年  
チェック地の白いウールのツーピース・ドレス

122  
ホステス・ガウン  
「菊のパジャマ・ドレス」  
森英恵  
1966年  
綾絹と絹シフォンのジャンプスーツとカフタン

129  
サンダル「ネイキッド・シューズ」  
ベス・レヴィン  
1960年代  
シダのモティーフのデコレーション付き  
革サンダル、両面テーブ

## 展覧会会場図



## 島根県立石見美術館コレクション **FASHION AND INTERIOR DECORATION** *in the 20th Century*

# モードとインテリアの20世紀展

## ポワレからシャネル、サンローランまで

**9.17** **==** **11.23**  
*Saturday*      **2016**      *Wednesday*

〈開館時間〉  
午前10時より午後6時まで(ご入館は午後5時30分まで)  
〈休館日〉  
水曜日(ただし11月23日は開館)

### 出品リスト

|  |   |   |
|--|---|---|
| <p>作品番号<br/>作品名あるいは<br/>書名・発行年・号数・プレート番号・記事名・<br/>作品名<br/>作家名<br/>制作年<br/>技法／素材<br/>(不明および該当するデータがないもの<br/>については不詳と記載、もしくは記載を省略した)</p> | <p>6<br/>カフタン・コート「イスファハン」<br/>ポール・ポワレ<br/>1908年<br/>刺繍された緑の絹サテンのコート</p> <p>7<br/>イブニング・ドレス<br/>ポール・ポワレ<br/>1913年<br/>黄の絹ゴーズと薄緑の絹シフォンの<br/>オリエンタルなローブ</p> <p>8<br/>『ゾルジュ・ルパップが見た<br/>ポール・ポワレの作品』<br/>ゾルジュ・ルパップ<br/>1911年<br/>ボショワール／紙</p> <p>9<br/>コート<br/>マリアノ・フォルチュニ<br/>1912年以降<br/>プリントされた絹ベルベットのコート</p> <p>10<br/>ブリーツ・ドレス「デルフォス」<br/>マリアノ・フォルチュニ<br/>1910年代<br/>赤の絹サテンのワンピース・ドレス、<br/>ガラスビーズの装飾</p> <p>11<br/>ブローチ<br/>ダゴベルト・ペツヒェ<br/>1916年<br/>銀、象牙</p> <p>12<br/>ペンダント<br/>ダゴベルト・ペツヒェ<br/>1919年頃<br/>象牙</p> <p>13<br/>ネックレス<br/>ダゴベルト・ペツヒェ<br/>1919年頃<br/>ビーズ</p>  | <p>14<br/>ネックレス<br/>作者不詳<br/>1920年頃<br/>ビーズ</p> <p>15<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1913年 No.52</p> <p>16<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1913年 No.29 Pl. 61<br/>前が大きく開いた絹プロケードの<br/>部屋着に、寒冷紗の内着<br/>ゾルジュ・バルビエ<br/>ボショワール／紙</p> <p>17<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1912年 No.16 Pl. 28<br/>かわうその毛皮と飾り紐で装飾した、<br/>白の型押しベルベットのテラード・スーツ<br/>フェルナン・シメオン<br/>ボショワール／紙</p> <p>18<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1912年 No.18 Pl. 32<br/>裾をチンチラの毛皮で飾った中国絹の<br/>ローブ。大きな襟や袖口にチンチラの<br/>毛皮をあしらひ、銀の房飾りを付けた<br/>黄緑色ベルベットのマントー<br/>ロジェ・ブローダーズ<br/>ボショワール／紙</p> <p>19<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1913年 No.32 Pl. 68<br/>マダム・マルセル・デュマイのモデル<br/>B. ベルティ<br/>ボショワール／紙</p> <p>20<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1912年 No.11 Pl. 19<br/>マダム・マルセル・デュマイのモデル。<br/>秋の帽子<br/>シャルル・マルタン<br/>ボショワール／紙</p> |
| <p>作品番号<br/>作品名あるいは<br/>書名・発行年・号数・プレート番号・記事名・<br/>作品名<br/>作家名<br/>制作年<br/>技法／素材<br/>(不明および該当するデータがないもの<br/>については不詳と記載、もしくは記載を省略した)</p> | <p>21<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1913年 No.39 Pl. 92<br/>スエードや光沢のあるキッドの手袋<br/>作者不詳<br/>ボショワール／紙</p> <p>22<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1912年 No.4 Pl. 9<br/>新しいバラソル<br/>作者不詳<br/>ボショワール／紙</p> <p>23<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1913年 No.51 Pl. 115<br/>サテン・ステッチ刺繍入りの<br/>青ガラス色デュベティンに、<br/>かわうその毛皮をあしらったローブ<br/>H. オノレ<br/>ボショワール／紙</p> <p>24<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1914年 No.73 Pl. 170<br/>スコットランド風絹のベスト。<br/>ねずみ色の綿クレボンのスカート<br/>ゲルダ・ウエグナー<br/>ボショワール／紙</p> <p>25<br/>『ジュルナル・デ・ダーム・エ・デ・モード』<br/>1913年 No.24 Pl. 49<br/>白の魅惑的なローブに、スカンクの毛皮<br/>と緑色の刺繍をあしらったすみれ色の<br/>絹モスリンのチュニツク。<br/>エトルリア・ベルベットのマントー<br/>ロベルト・ピシュノ<br/>ボショワール／紙</p> <p>26<br/>バッグ<br/>リバタイ商会<br/>1910年代<br/>ニードル・ワーク、絹地のライニング</p> <p>27<br/>バッグ<br/>マリア・リカルツ<br/>1919年<br/>ビーズ</p> | <p>※出品番号は会場および図録に付した番号と一致します。<br/>※作品の展示順は、会場構成の都合により本リストと異なります。<br/>※作品はすべて島根県立石見美術館の所蔵です。</p>   |

|    |   |
|----|---|
| 28 | 『モード・エ・マニエール・ドージュルドユイ』 <p>1913年</p>   |
| 29 | 『モード・エ・マニエール・ドージュルドユイ』 <p>1919年</p>   |
| 30 | 『モード・エ・マニエール・ドージュルドユイ』 <p>1919年 Pl. 11</p> <p>骨董屋にて</p> <p>アンドレ・エドゥアール・マルティ</p> <p>ポショワール／紙</p>                     |
| 31 | 『モード・エ・マニエール・ドージュルドユイ』 <p>1914年 Pl. 1</p> <p>早起きの美人</p> <p>ジョルジュ・バルビエ</p> <p>ポショワール／紙</p>                           |
| 32 | 『モード・エ・マニエール・ドージュルドユイ』 <p>1917年 Pl. 7</p> <p>ノスタルジー</p> <p>ジョルジュ・ルバップ</p> <p>ポショワール／紙</p>                           |
| 33 | 『モード・エ・マニエール・ドージュルドユイ』 <p>1914年 Pl. 9</p> <p>シェエラザード</p> <p>ジョルジュ・バルビエ</p> <p>ポショワール／紙</p>                          |
| 34 | 『モード・エ・マニエール・ドージュルドユイ』 <p>1914年 Pl. 11</p> <p>ダンス</p> <p>ジョルジュ・バルビエ</p> <p>ポショワール／紙</p>                             |
| 35 | 『モード・エ・マニエール・ドージュルドユイ』 <p>1913年 Pl. 4</p> <p>ミュール</p> <p>シャルル・マルタン</p> <p>ポショワール／紙</p>                              |
| 36 | 『モード・エ・マニエール・ドージュルドユイ』 <p>1913年 Pl. 5</p> <p>入浴</p> <p>シャルル・マルタン</p> <p>ポショワール／紙</p>                                |
| 37 | 『モード・エ・マニエール・ドージュルドユイ』 <p>1912年 Pl. 5</p> <p>クッション</p> <p>ジョルジュ・ルバップ</p> <p>ポショワール／紙</p>                            |
| 38 | 『レ・モード』 <p>1905年7月号</p> <p>パキヤンの夜のドレス</p> <p>写真：ルトランジェ</p>  |
| 39 | 『レ・モード』 <p>1909年1月号 「モードとモード」より</p> <p>ツイーママンの午後のドレス</p> <p>写真：アンリ・マニュエル</p>  |
| 40 | 『レ・モード』 <p>1901年2月号 「現代の家具論」より</p> <p>ジョルジュ・ド・フルによる居間の装飾</p>  |
| 56 | 『レ・モード』 <p>1912年2月号</p> <p>「ジャンヌ・ランヴァンの店の試着室」より</p> <p>写真：アンリ・マニュエル</p>   |
| 59 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1913年 No.7 Pl. 10</p> <p>古代のミニアチュール：レドファンのデイナー・ドレス</p> <p>ベルナルド・ブーテ・ド・モンヴェール</p> <p>ポショワール／紙</p> |
| 60 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1913年 No.8 Pl. 9</p> <p>彼かしら?:レドファンのレースのドレス</p> <p>ベルナルド・ブーテ・ド・モンヴェール</p> <p>ポショワール／紙</p>        |
| 63 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1914年 No.4 Pl. 40</p> <p>難しい選択:ウォルトのイブニング・マントー</p> <p>ベルナルド・ブーテ・ド・モンヴェール</p> <p>ポショワール／紙</p>     |
| 64 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1914年 No.5 Pl. 49</p> <p>漆の箆箭:ウォルトのイブニング・ドレス</p> <p>ベルナルド・ブーテ・ド・モンヴェール</p> <p>ポショワール／紙</p>       |
| 75 | 『フェミナ』 <p>1904年5月号</p>  |
| 76 | 『フェミナ』 <p>1917年9月号</p>  |

|     |   |
|-----|---|
| 103 | 水浴着 <p>作者不詳</p> <p>1910年頃</p> <p>紺色のウールのジャンプスーツとスカート</p>  |
| 104 | 『ジュルナル・デ・ゲーム・エ・デ・モード』 <p>1912年 No.7 Pl. 14</p> <p>玉虫色のタフタの海水浴着</p> <p>アンドレ・ペケード</p> <p>ポショワール／紙</p> |
| 105 | 『ジュルナル・デ・ゲーム・エ・デ・モード』 <p>1913年 No.44 Pl. 101</p> <p>海水浴着</p> <p>ジョルジュ・バルビエ</p> <p>ポショワール／紙</p>      |

## 第2章 1920－1939

|    |   |
|----|---|
| 41 | ナティカ・ナスト <p>エドワード・スタイクン</p> <p>1923年頃</p> <p>ゼラチン・シルバー・プリント</p>   |
| 42 | イブニング・ドレス <p>ガブリエル・シャネル</p> <p>1927年頃</p> <p>黒の絹シフォンのドレス</p>  |
| 43 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1922年 No.10 Pl. 75</p> <p>ロザリンド:ウォルトのイブニング・ドレス</p> <p>ジョルジュ・バルビエ</p> <p>ポショワール／紙</p> |

|    |   |
|----|---|
| 44 | イブニング・バンプス <p>作者不詳</p> <p>1920年頃</p> <p>花柄のプロケードの靴</p>            |
| 45 | イブニング・コート <p>スザンヌ・タルボット</p> <p>1925年頃</p> <p>毛皮でトリミングされた罽型コート</p> |

|    |  |
|----|--|
| 46 | イブニング・ドレス <p>エルザ・スキヤパレリ</p> <p>1938年</p> <p>プリントされた絹シフォンのワンピース・ドレス</p>   |
| 47 | デイ・ドレス <p>ポール・ボワレ</p> <p>1925年</p> <p>プリントされた絹グログランのワンピース・ドレス</p>  |
| 48 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1924－25年 No.1 Pl. 1</p> <p>こっちよ! -ポール・ボワレのドレス</p> <p>アンドレ・エドゥアール・マルティ</p> <p>オフセットプリント・ポショワール／紙</p> |

|    |  |
|----|--|
| 49 | 田園 <p>(ビアンキーニ=フェリエ社のためのテキスタイル・デザイン)</p> <p>ラウル・デュフィ</p> <p>1923年頃</p> <p>グワッシュ・レリーフプリント／紙</p>                |
| 50 | 『絵画・オブジェ・同時的テキスタイル・モード』 <p>1923年(制作年) Pl. 1</p> <p>室内</p> <p>ソニア・ドローネー</p> <p>1925年(発行年)</p> <p>ポショワール／紙</p> |
| 51 | 抽象形態 <p>作者不詳</p> <p>1922－30年</p> <p>水彩／紙</p>   |

|    |  |
|----|--|
| 52 | デイ・ドレス <p>マドレーヌ・ヴィオネ</p> <p>1934年頃</p> <p>赤の絹クレープのワンピース・ドレス</p>            |
| 53 | デイ・ドレス <p>マドレーヌ・ヴィオネ</p> <p>1920年代</p> <p>黒の絹クレープのワンピース・ドレス</p>            |
| 54 | イブニング・ドレス、ストール <p>マドレーヌ・ヴィオネ</p> <p>1938年</p> <p>サーキュラー・スカートのワンピース・ドレス</p> |

|    |   |
|----|---|
| 55 | ヴィオネ <p>ジョージ・ホイニンゲン=ヒューネ</p> <p>1939年</p> <p>ゼラチン・シルバー・プリント</p>     |
| 57 | ドレス <p>ジャンヌ・ランヴァン</p> <p>1936年</p> <p>黒の絹クレープのワンピース・ドレス、袖にアップリケ</p> |
| 58 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1923年 No.2</p>                                   |

|    |  |
|----|--|
| 59 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1920年 No.6 Croquis 30</p> <p>暖炉</p> <p>フランシス・ジュールダン</p> <p>ポショワール／紙</p>     |
| 60 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1920年 No.6 Croquis 31</p> <p>寝室</p> <p>フランシス・ジュールダン</p> <p>ポショワール／紙</p>     |
| 61 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1922年 No.2 Pl. 13</p> <p>たばこ:マドレーヌ・ヴィオネのドレス</p> <p>タヤート</p> <p>ポショワール／紙</p> |

|    |   |
|----|---|
| 62 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1922年 No.3 Pl. 20</p> <p>モデルの時間:マドレーヌ・ヴィオネの店で</p> <p>タヤート</p> <p>ポショワール／紙</p>                  |
| 63 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1921年 No.2 Pl. 11</p> <p>素晴らしい一日の始まり:ウェディングドレス</p> <p>エドゥアルド・ガルシア・ベニート</p> <p>ポショワール／紙</p>     |
| 65 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1921年 No.2 Pl. 11</p> <p>素晴らしい人:ウォルトのイブニング・ドレス</p> <p>ジョルジュ・バルビエ</p> <p>オフセットプリント・ポショワール／紙</p> |

|    |   |
|----|---|
| 66 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1924－25年 No.7 Pl. 56</p> <p>素晴らしい人:ウォルトのイブニング・ドレス</p> <p>ジョルジュ・バルビエ</p> <p>オフセットプリント・ポショワール／紙</p>          |
| 67 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1921年 No.1 Pl. 8</p> <p>煙:ペールのイブニング・ドレス</p> <p>ジョルジュ・バルビエ</p> <p>ポショワール／紙</p>                              |
| 68 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1924－25年 No.5 Pl. 35</p> <p>堂々たる人:ウォルトのイブニング・ドレスとイブニング・コート</p> <p>ジョルジュ・バルビエ</p> <p>オフセットプリント・ポショワール／紙</p> |

|    |   |
|----|---|
| 69 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1920年 No.9 Pl. 41</p> <p>バスルーム:マッサージ・チェアと大理石の化粧台</p> <p>ジャック・エミール・リュールマン</p> <p>ポショワール／紙</p> |
| 70 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1920年 No.6 Croquis 32</p> <p>子供部屋</p> <p>フランシス・ジュールダン</p> <p>ポショワール／紙</p>                    |
| 71 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1920年 No.6 Croquis 32</p> <p>子供部屋</p> <p>フランシス・ジュールダン</p> <p>ポショワール／紙</p>                    |

|    |   |
|----|---|
| 72 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1920年 No.9 Pl. 41</p> <p>バスルーム:マッサージ・チェアと大理石の化粧台</p> <p>ジャック・エミール・リュールマン</p> <p>ポショワール／紙</p> |
| 73 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1920年 No.9 Pl. 42</p> <p>バスルーム:プールと大理石のシンク</p> <p>ジャック・エミール・リュールマン</p> <p>ポショワール／紙</p>       |
| 74 | 『ガゼット・デュ・ボン・トン』 <p>1924－25年 No.6 Pl. 51</p> <p>ラトーによるジャンヌ・ランヴァンの邸宅</p> <p>アルマン・アルベール・ラトー</p> <p>オフセットプリント／紙</p> |

|    |  |
|----|--|
| 75 | 『フェミナ』 <p>1921年クリスマス号</p> <p>《ラ・メゾン》</p> <p>イラスト:シャルル・マルタン</p> |
| 76 | 『フェミナ』 <p>1932年2月号</p>   |
| 77 | 『フェミナ』 <p>1932年2月号</p>   |
| 78 | 『フェミナ』 <p>1932年2月号</p>   |
| 79 | 『フェミナ』 <p>1935年6月号</p>   |

|    |                              |
|----|------------------------------|
| 80 | 『フェミナ』 <p>1947年10月号</p>      |
| 81 | 『フェミナ』 <p>1925年</p>          |
| 82 | 『フェミナ』 <p>1947年10月号</p>      |
| 83 | 『アール・ゲー・ボーテ』 <p>1927年5月号</p> |
| 84 | 『アール・ゲー・ボーテ』 <p>1929年2月号</p> |

|    |   |
|----|---|
| 85 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |
| 86 | デイ・ドレス <p>クリスチャン・ディオール</p> <p>1949年</p> <p>黒のウールのジャケットと巻きスカート</p>   |
| 87 | デイナー・ドレス「カラカス」 <p>クリスチャン・ディオール</p> <p>1953年</p> <p>プリントされた絹シフォンのツーピース・ドレス</p>                                   |

|    |  |
|----|--|
| 88 | ポール・ガウン <p>クリスチャン・ディオール</p> <p>1954年</p> <p>アイボリーの絹ファイユのストラップレス・ドレス、リボンやビーズで立体刺繍</p> |
| 89 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p>                |
| 90 | ケープ <p>クリストバル・バレンシアガ</p> <p>1946年</p> <p>黒の絹ファイユのケープ、ホース・ヘアーなどで立体刺繍</p>              |
| 91 | イブニング・ドレス <p>メーン・ルソー・プーシェ</p> <p>1940年代</p> <p>黒の絹クレープのワンピース・ドレス</p>                 |

|    |   |
|----|---|
| 92 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |
| 93 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |
| 94 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |

## 第3章 1940－1959

|    |   |
|----|---|
| 95 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |
| 96 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |
| 97 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |

|     |   |
|-----|---|
| 98  | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |
| 99  | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |
| 100 | コンデ・ナスト夫人 <p>アドルフ・ド・メイヤー</p> <p>1925年</p> <p>ゼラチン・シルバー・プリント</p>   |

|     |   |
|-----|---|
| 101 | F.A.ワイマン夫人 <p>エドワード・スタイクン</p> <p>1931年</p> <p>ゼラチン・シルバー・プリント</p>  |
| 102 | ドラマテイック・イブニング・ケープ <p>ジョージ・ホイニンゲン=ヒューネ</p> <p>1938年</p> <p>ゼラチン・シルバー・プリント</p>                                    |
| 103 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |

|     |   |
|-----|---|
| 104 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |
| 105 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1948年2月1日号</p> <p>「一点ずつ作っています、すぐ着用可能なファッション。斬新で洗練されたセンスの光る限定品。まさにアメリカ製」より</p> <p>写真:セシル・ビートン</p> |
| 106 | 海水浴用シューズ <p>作者不詳</p> <p>1920年頃</p> <p>セージ・グリーン色のゴムにペイント</p>   |

|     |   |
|-----|---|
| 107 | ビーチ・アンサンブル <p>作者不詳</p> <p>1920年代後半－30年代初頭</p> <p>アイボリーの絹ボンジーのアンサンブル</p>                             |
| 108 | ルシール・プロコウ <p>『ハーバース・バザー』</p> <p>1933年12月号</p> <p>マーティン・ムンカッチ</p> <p>1933年</p> <p>ゼラチン・シルバー・プリント</p> |
| 109 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p>                               |

|     |   |
|-----|---|
| 110 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |
| 111 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |
| 112 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |

|     |   |
|-----|---|
| 113 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |
| 114 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |
| 115 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |

|     |   |
|-----|---|
| 116 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |
| 117 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |
| 118 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |

|     |   |
|-----|---|
| 119 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |
| 120 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |
| 121 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |

|     |   |
|-----|---|
| 122 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |
| 123 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |
| 124 | 『ヴォーグ』アメリカ版 <p>1958年9月1日号</p> <p>「バリ・レポート」より</p> <p>写真:ウィリアム・クライン</p> |